



日中は暑い日が続いていますが、夏に比べるとずいぶんと日が短くなり、夜には虫の声が心地よく聞こえる頃となりました。子どもたちは、所庭にいるコオロギやバッタを追いかけたり緑のクヌギが色づく日を、今か今かと楽しみに木を見つめたりしています。氣候の良いこの時期に散歩にも出かけ、秋の自然に触れて遊んでいきたいと思えます。

そして、今月は運動会があります。今年度も遊びの中で経験したことや興味のあることの中から種目を考えています。子どもたちが楽しんで参加し、競い合ったり力を合わせたりしながら最後まで頑張る姿を温かく見守って下さいね。また、保護者競技や祖父母競技も行います。ぜひ、参加していただき、お子さんと一緒に楽しいひと時を過ごしましょう。

くま・きりん・ぞう組で一緒にお祭りごっこをしました。



うさぎ・りす・ひよこ組の保育の様子



10月の行事予定

- 1日(火) 一日保育士⑧(3歳児以上)
- 2日(水) 内科健診①(きりん・くま・りす組)
" 冬野菜苗植え・芋ほりくわくわくデー(3歳児以上)
- 4日(金) ☆秋の遠足、弁当の日
- 7日(月) 身体測定週
- 8日(火) 内科健診②(ぞう・うさぎ・ひよこ組)
- 9日(水) 巡回相談日(山田心理相談員来所)
- 10日(木) 保育所開放日
- 11日(金) 一日保育士⑨(3歳児以上 5歳児:土手すべり)
- 14日(月) (祝) スポーツの日
- 16日(水) ふれあい草取りデーくわくわくデー(3歳児以上)
" 出雲市保幼小交流日
- 17日(木) 避難訓練
- 18日(金) 誕生会
- 21日(月) 集金日
- 22日(火) 運動会リハーサル(平田体育館)
- 24日(木) 運動会リハーサル(所庭)
- 26日(土) ☆運動会・保育所開放日
- 28日(月) 中部保育所とのさつま芋掘り
(5歳児 於:東福町芋畑)
- 29日(火) ミニエコ講座(5歳児)
- 31日(木) 収穫祭



☆印の行事につきましては後日お便りで詳しくお知らせします。

11月の主な行事

- 1日(金) さつま芋掘り予備日(5歳児)
平中校区一斉あいさつ運動
- 6日(水) 焼き芋会くふれあいデー
- 7日(木) ☆一日保育士①(2歳児以下)
- 19日(火) ☆一日保育士②(2歳児以下)

お知らせ・お願い

●内科健診について(2・8日)

嘱託医の及川医師に健診をしていただきます。当日保護者の方の付き添いはありません。結果につきましては連絡帳でご確認ください。

●ふれあい草取りデー(16日)

楽園クラブの方に協力していただき、3歳児以上の子どもたちも一緒に所庭の草取りを行います。

●履物について

今月からは散歩に出掛ける機会が増えますので、サンダル等はやめてズック(サイズが足に合い、脱ぎはきがしやすいもの)をはいて登所しましょう。



~ご寄贈ありがとうございました~
地域の方~野菜・すいか 保護者様~雑巾



○保育目標~体を動かして遊ぼう

運動会に期待を膨らませながら、戸外で思いきり走ったり友だちと一緒に集団遊びをしたりして、体を動かす遊びを楽しみます。それぞれの年齢に合わせて体の基本の動きを意識して運動あそびを取り入れ、様々な動きを楽しく経験できるようにします。

~秋の自然にふれて遊ぼう

遠足や芋掘りなど、戸外に出かけ自然にふれる体験をします。また、近くの公園へ散歩にでかける機会を持ち風の心地よさを感じながら歩いたり、木の実や虫を見つけたり、秋の草花を見つけたりし、香りを感じ、触れてみることで五感を通して興味や関心を広げたいと思います。

○生活目標~物を大切にしよう

運動会ではいつも使わない用具も使う機会が増えます。子どもたちと一緒に、その用具や、日頃から遊んでいる玩具や絵本の点検をしたり片付け方を確認したりして、物を大切にする心を育てたいと思います。

ほっとルーム ~子どもたちの

「やってみよう」気持ちを育む~



平田保育会では、各施設が保育カンファレンス(保育を公開し意見交換をする)を行っています。自分の保育を他者に見てもらい、意見交換をすることで保育を見つめ直し保育観を広げ、自己研鑽に務めています。9月のカンファレンスでは、『やってみよう気持ちを育む環境を考える~自然に触れる経験を通して~』という年間テーマのもと、島根大学名誉教授 肥後先生から指導助言を受けました。

意見交換会では、保育所は集団生活の場だが、集団の中でも個(一人一人)が大切である。乳幼児期は、楽しみながら体験を通して一人でも遊べる、集団でも遊べる力をつけることで、生きる土台を育む時期だ。例えば、遊びの中で絵の具の色が混ざる過程を見て、変化を不思議がる気持ちや、赤と青を混ぜると紫になるという経験からの知識、いろいろな形から見立てて想像して遊ぶことなどは、科学的思考へつながる大切な遊びであるというお話がありました。

今後子どもたちの気持ちに寄り添い、一人でじっくり遊ぶあそびや、集団で遊ぶから楽しい遊びなど、年齢にあった様々な「やってみよう」遊びを考えていきたいと思えます。



職員出張のお知らせ ※印は午後からの研修

- 3日※地域学校運営理事会~安食亜希子
- 10日※フレーベル館セミナー乳児~原智子(Web)
- 16日※保育士部会講演会~濱村
- 17日※スチコン勉強会・衛生講習会~來海
- 18日※衛生講習会~佐々木
- 18日※平田小学校公開授業~多久和